

O's news

オーズニュース

2016

第132号

1

2016年1月1日発行

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1 TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

<http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

急性期の脳梗塞治療について

脳神経外科専門医・手術部長
脳神経血管内治療専門医

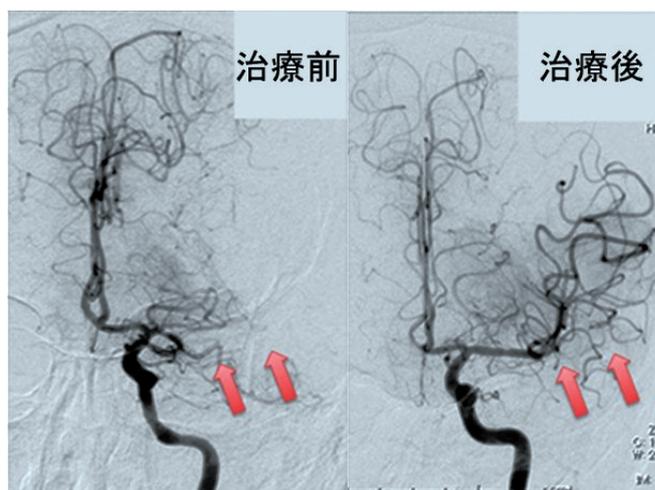
高橋 賢吉

脳梗塞とは突然の脳血管の閉塞により脳の一部が壊死する重篤な病気です。脳梗塞の場所や範囲により、手足の麻痺や言語障害などの後遺症が残り、寝たきりや植物症、場合によっては死に至る可能性もあります。急性期の脳梗塞治療としては、主には閉塞した脳血管を再開通させて脳梗塞にならないようにする再灌流療法、脳梗塞が広がらないようにする点滴治療、機能訓練により麻痺などの障害を回復させるリハビリ療法があります。今回は最近進歩が目覚ましい再灌流療法について取り上げたいと思います。

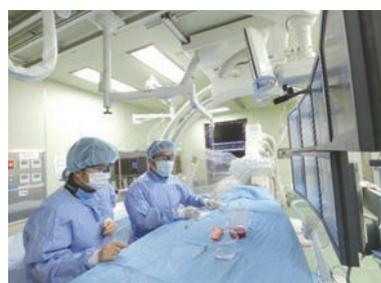
脳の血管が閉塞してもすぐには脳梗塞に陥りません。個人差はありますが、数時間以内に閉塞した血管を再開通させれば脳梗塞には至らず症状も劇的に回復する可能性があります。閉塞血管を再開通させる方法は、アルテプラゼという血栓溶解薬を点滴し詰まった血栓を溶かす血栓溶解療法や特殊なカテーテルにより詰まった血栓を取り除く血栓回収療法があります。血栓溶解療法は2005年から日本でされるようになり、脳梗塞の治療は進歩しましたが、脳の太い血管(内頸動脈や中大脳動脈等)に詰まった大きな血栓は溶かすことができず治療効果が少ないことがわかりました。そこで2011年より血栓回収療法が開始され、治療に使用する機材は日進月歩で発達しています。昨年7月からは最新のステント型血栓回収機材が使用できるようになり、治療成績は劇的に改善しました。ただしこの治療にもいくつかの問題点があり、血栓溶解療法は症状がでてから4時間30分以内、血栓回収療法は6時間以内に開始する必要があり、発症早期に治療を開始しなければ血管が再開通してもすでに脳梗塞が完成してしまうため症状の改善が得られません。また血栓回収療法は専門的な診断、治療技術が必要であるため、日本で

は脳梗塞治療ができる病院全体の30%程度でしか行えないのが現状であり、さらなる普及が望まれます。

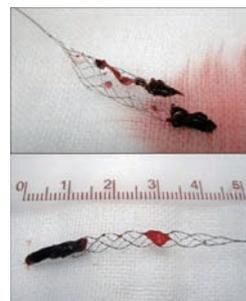
当院では、24時間365日、脳疾患専門の医師がMRIによる早急な診断と治療を行い、さらに血管内治療専門医が最新の治療機材により血栓回収療法を行う体制を整えております。脳梗塞は発症早期に閉塞した血管を再開通させることで症状が劇的に回復する可能性があるため、脱力やしびれ、呂律がまわらないなどの神経症状があれば、すぐに脳卒中の診療体制が整った専門病院を受診することが極めて重要です。



左中大脳動脈閉塞に対して血栓回収療法を行い閉塞血管は完全に再開通しました。



血管撮影室での治療風景



ステントの中に回収した血栓を認めます。

失語症と摂食・嚥下について

言語療法室 春井 竜太



失語症(しつごしょう)とは、主に脳出血、脳梗塞などの脳血管障害によって脳の言語機能の中枢(言語野)が損傷されることにより、一旦獲得した言語機能(「聞く」「話す」といった音声に関わる機能、「読む」「書く」といった文字に関わる機能)が障害された状態のことです。高次脳機能障害のひとつでもあります。失語症は、「聞く」「話す」「読む」「書く」全ての要素が障害されます。よって、構音器官(唇や舌など)の麻痺などによる運動機能障害、先天的な構音器官の奇形などによる器質性障害などの構音障害とは異なります。また、声の出なくなる失声症などとも異なります。

摂食・嚥下(せつしょく・えんげ)は、食物を認識して口に取り込むことに始まり、胃に至るまでの一連の過程を指します。嚥下障害は、種々の原因によって嚥下の機能が損なわれることですが、脳卒中の後遺症としてしばしば認められます。脳幹梗塞や両側大脳障害では特に強く出現し、誤嚥性肺炎の原因となりますので注意が必要です。



当院では医療安全に取り組んでいます

副看護部長 木村 ひとみ

当院では、医療における患者さまの安全管理を徹底し、安全で質の高い医療を提供するために、病院全体として組織的に安全管理および医療事故防止に取り組んでいます。

主な活動内容

- 1.インシデントレポートを分析評価
毎週1回医療安全カンファレンスを開催し、インシデントレポートを分析評価することにより再発防止に努めています。
- 2.医療安全のための職員研修の実施
全職員を対象とした研修を年2回以上実施しています。
- 3.医療安全管理のためのマニュアル作成
医療安全に関するマニュアルを整備し職員に周知しています。



今後は、より安全な医療の構築に向け、職員一人ひとりのリスクマネジメントに関する知識、意識の向上を図るため取り組みたいと考えています。



日本の四季暦「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo 秋吉 美穂子



1月

睦月

お正月に皆が集い仲睦まじく祝う月という「睦び月」が睦月となりました。
「小寒や ふるさとよりの 餅一荷」月草

二十四節気

二十二節気

とうじ

冬至



七十二候

1/1~5(六十六候) 雪下麦出 ゆきわたりてむぎいずる
一面に雪に覆われているその下で、麦は着々と芽を出し始めています。お雑煮をいただく祝い箸。両方が細くなっているのは、神様と共にいただくための形です。



二十三節気

しょうかん

小寒

立春までの前30日間を「寒」と呼びます。寒しじみ、寒ぶりなど、栄養価も高くおいしい季節です。

1/6~10(六十七候) 芹乃菜 せりさかう
「春の七草」せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろを入れていただく七草粥。暦のずれがある為、実際にはそろわないことが多いので、ご当地七草(ハコベ、カラスノエンドウ、アシタバなど)などでも代用できます。



1/11~15(六十八候) 水泉動 しみずあたたかをふくむ
春に向け、地中で凍った泉が動き始めるという時候です。門松、しめ縄、書き初めなどを焼き、小正月に行われる火の祭り「どんど焼き」が行われます。

1/16~20(六十九候) 雉始雉 きじはじめてなく
雌を求めて雄の雉が鳴き始めます。春の証しです。白い小花の「柊」の花は同種のキンモクセイに似たよい香りがします。「柊の花」は冬の季語です。

二十四節気

たいかん

大寒

その字の表すように、最も寒い時季。寒さにしんと静まる冬景色が広がります。ミカン・リンゴ・イチゴなどの果物が積極的にビタミンCを摂りましょう。

1/21~25(七十候) 款冬華 ふきのとうはなさく
厳しい寒さの中、ふきのとうの蕾がそと顔を出します。冬に美しい赤い実をたくさんつける「南天」。「難を転ずる」縁起のよい庭木として、鬼門、裏鬼門などに植えられました。食中毒を防ぐおまじないとしてお弁当に添えられた南天葉は熱冷まし、咳止めの漢方薬です。のど飴として広く知られています。



1/26~30(七十一候) 水沢腹堅 みずさわあつくかたし
水の流れる沢も、厚く氷が張りつめ、寒さを最も感じる時季です。冬の風物詩、ワカサギ釣り。凍った湖で、氷に穴を開け糸を垂らします。そのまま天ぷら、フライに♪漢字で「公魚」と書きます。江戸時代、常陸国霞ヶ浦で捕れたワカサギを、徳川家に年貢として納め、公儀御用魚になっていたからだそうです。



1月の季節の花 すいせん

ヒガンバナ科スイセン属 球根植物／原産地：地中海沿岸
花期：12月~4月、花言葉：自己愛、うぬぼれ



冬から春にかけて、庭に欠かせない存在のすいせん。その芳香と端正なたたずまいの「日本水仙」、園芸店で黄色い花の「ティタティタ」、その他八重咲き、房咲きなど、種類もいろいろです。その歴史は古く、美少年ナルキッソスが泉に映った自分の姿に恋をして、そのまますいせんになり、うつむき加減に咲くというギリシャ神話があります。

自己愛の強い人を「ナルシスト」と呼ぶ語源ですね。日本の水仙の群落地が房総白浜、伊豆下田、淡路島、越前海岸など、海岸に限られることから、球根が海を渡り漂着したという説、室町時代に中国より渡来したとされる説があります。翌年、また花を楽しむ為に、花後の葉は、球根を肥らせて、栄養を蓄えるのに必要ですので、自然に枯れるまで放置しておきましょう。



Ohnishi Neurological Center

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	埜本	久我	林	兒玉
	午後	埜本	大西	久我	林	兒玉
2診	午前	高橋	津田	角田	埜本	前岡
	午後	高橋	津田	角田	村上	—
3診	午前	担当医	藤田	担当医	藤田	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	津田	辻	津田	津田	担当医
	午後	津田	辻	津田	津田	担当医
6診	午前	脳血管内治療外来(第2-4)高橋 てんかん外来(第1-3)丸山	—	脳血管内治療外来 大西(宏)	—	脳血管内治療外来 高橋
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 林	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	神経内科 藤田	内科 電門(カマド)	神経内科 上田
	午後	神経内科 立花	神経内科 藤田	—	内科 電門(カマド) 神経内科 藤田	<13:00-> 麻酔科 鈴木
脳ドック		埜本	埜本	久我	埜本	兒玉

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (H28.1)

連携協力医療機関のご紹介 (No.94)

新丸クリニック

院長 新丸 博志

認定・資格:医学博士・日本外科学会専門医
日本医師会認定産業医

診療科目:内科・消化器内科・外科・リハビリテーション科

住所:明石市二見町西二見駅前4丁目3番地

電話:078-943-9090

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(16:00~19:00)	○	○	○	/	○	/	/

新丸院長からのメッセージ

在宅療養支援診療所として、訪問診療も行っております。



連携協力医療機関のご紹介 (No.95)

近藤眼科医院

管理者 近藤 直士
院長 近藤 和義

認定・資格:日本眼科学会認定・眼科専門医・医学博士

診療科目:眼科

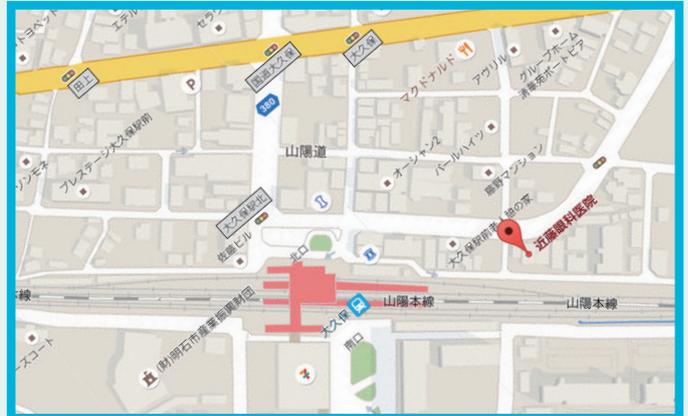
明石市大久保町駅前1丁目3-7

電話:078-936-7555

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(16:00~19:00)	○	○	○	/	○	/	/

近藤院長からのメッセージ

皆様の目の健康を守るべく日々診療に励んでおります。
目のことで何かお困りごとがございましたら、いつでもご相談ください。



お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参ください。
紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参ください。

JR大久保駅~山陽電鉄江井ヶ島間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からいただけます。
詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。

